地域の皆さまへの説明会を開催します

◆このたび、「地域の皆さまへの説明会」を以下の内容で開催させていただきます。 多くの皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

柏崎会場

●日 時:9月20日(木)

18時~21時(17時30分開場)

●会 場:柏崎市産業文化会館

刈羽会場

●日 時:9月21日(金)

18時~21時(17時30分開場)

●会 場:刈羽村生涯学習センターラピカ

説明会の内容(予定)

●福島第一原子力発電所事故の概要と現状 ●柏崎刈羽原子力発電所の安全対策の実施状況

●質疑応答 など

サービスホールからのお知らせ

- ◆お盆期間中は、1,000名を超える多くの方からご来館いただき、ありがとうございました。
- ◆同期間中に「発電所の現状に関する説明会」を開催しましたが、約100名の方からご参加いただき、その約半数の方から「また参加したい」とのお声をいただきました。
- ◆サービスホールでは、「発電所の現状に関する説明会」を 今後も継続開催しますので、お気軽にご参加ください。 (事前予約は不要です)



9月以降の説明会(予定)

<開催日>

に質問がにないました

お聞かせ

9月30日(日)、10月21日(日)、11月25日(日) ※詳細は、次号にてお知らせいたします。 【お問い合わせ】 サービスホール ■0120-34-4053 (9時~16時30分)

(和10710殿) -

問が

恒

跳打

こちらのはがきで ご意見・ご質問を お寄せください。

ご協力ありがとうございました

2012年8月26日発行(H24-R-5) 編集発行責任者

柏崎刈羽原子力発電所

広報部企画広報グループマネージャー 〒945-8601 柏崎市青山町16番地46 図0120-120-448

(フリーコール:平日9~17時)

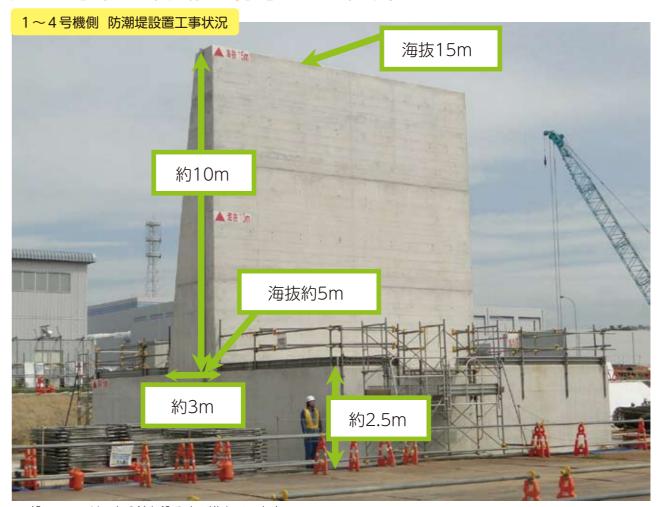




2012年8月

発電所ニュース

安全対策の現場の様子をご紹介します



一部、コンクリートの流し込みまで進んでいます。



1号機は設置完了。2~4号機は工事中です。

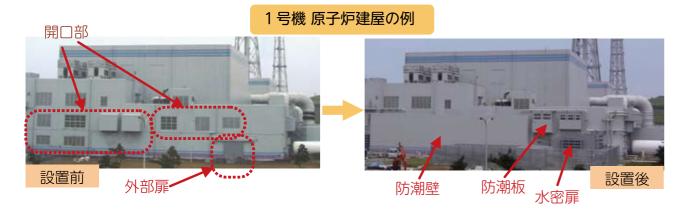


<u> http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/index-j.html</u>

はがきでお寄せいただいた「声」にお答えします

- Q. 原子炉建屋に設置する「防潮壁」について、資機材等を出し入れする外部扉の 前には「防潮壁」が設置されないようですが、扉からの海水の浸入は大丈夫で しょうか?
- A. 「防潮壁|「防潮板|「水密扉| を組み合わせて、建屋内への浸水を防止します。

発電所では、安全対策として海抜15mの「防潮堤(堤防)」を設置します。また、発電所内に 津波が浸入した場合に備え、1~4号機の原子炉建屋の海抜15m以下にある開口部に対して 「防潮壁」と「防潮板」を設置し、海水が建屋内へ浸入することを確実に防止します。外部扉 については「水密扉」を設置することにより、浸水を防止します。



Q. 発電所からはどれくらい放射線が出ているのですか?

A. 放出量を可能な限り低く抑えるように厳重に管理しています。

発電所から放出する気体や液体の放射性物質については、発電所周辺の線量目標値(0.05ミリシー ベルト/年)を下回るように、厳重な管理が行われています。

建物の中の空気は、フィルタを通すなどの処理の後、放射性物質の濃度を監視しながら大気中 へ放出しています。また、発電所内で使用した水などは、イオン交換などの処理を行い、その ほとんどを再利用していますが、一部は放射性物質の濃度を測定した上で海へ放出してい ます。

さらに、発電所敷地周辺にはモニタリングポストを設置し、空気中の放射線量を24時間監視 し、ホームページでリアルタイムにデータを公開しています。

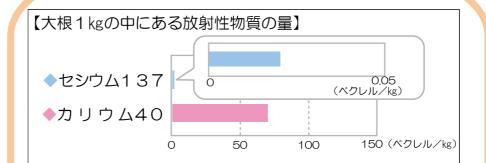
なお、発電所周辺の海水・土壌・農産物などを定期的に採取して、その中に含まれる放射性物 質を測定し、原子力発電所による影響の有無を確認しており、その結果も公開しています。



【シリーズ】放射線のはなし⑦

~食品に含まれる放射性物質~

- ◆食品には元々「自然の放射性物質」が含まれており、代表的なのが「カリウム40」です。
- ◆発電所では、農産物などに含まれる放射性物質について定期的に測定しています。一例として、 大根に含まれる「カリウム40」と「セシウム137」のレベルをご紹介します。



◆「セシウム137」は、当発電所で測定を始めた昭和56年当時 から検出されています。最近は、0.02ベクレル程度検出され

(※一般食品の放射性セシウムの基準値は、1kg当たり100ベクレルです)

◆「カリウム40」は、70ベクレル程度検出されます。

◆セシウム137は自然 界には存在しない 「人工の放射性物 質」です。 過去の核実験やチェ ルノブイリ発電所事 故、福島第一発電所 事故に由来します。 大気圏内核実験の停

◆カリウム40は太古 から自然界に存在す る「自然の放射性物 質しです。

止の後、低下傾向に

あります。

地面から吸収されて 大根の中に一定量含 まれています。



◆自然の放射性物質は安全で、人工は危険と考えがちですが、 カリウム40もセシウム137も放射線(ガンマ線、ベータ 線)を出すという性質に違いはありません。

【発電所ミニデータ】

- 柏崎刈羽原子力発電所 で現在働く人は5.930人 です。(8/1現在)
- 内訳は以下のとおりです。

<東京電力>	
柏崎市	925
刈羽村	90
その他	117
外	101
	柏崎市刈羽村その他

/ 切 十 介 業 ヽ

~ 励力止未~		(人)
県内	柏崎市	2,411
	刈羽村	210
	その他	1,124
県外		952

<合 計> 5,930



305がな お名前 ご住所

し支えなければご記入ください

東京電力株式会社 柏崎刈羽原子力発電 広報部 行 (柏崎支店私書箱 5 Ω

侧

柏 崎 文店 承 認 **15**

今後もみなさまの声にお答えしてまいります